

武田社ワクチン（ノバックス）の接種を開始

武田社ワクチン（ノバックス）を用いた新型コロナワクチン接種は、10月から利根沼田地域の2医療機関で開始します。武田社ワクチンは、これまで使用してきた「mRNAワクチン」とは種類が異なり、不活化ワクチンの一種の「組換えタンパクワクチン」という種類のワクチンになります。B型肝炎ウイルスワクチンなど、他のワクチンで使用実績もあります。強いアレルギーなどにより、ファイザー社やモデルナ社の「mRNAワクチン」の接種を控えていた人も接種を検討することができます。

●接種別対象について

接種状況	対象	接種回数	接種間隔
初回接種（1・2回目）	12歳以上	2回	1回目接種後、原則3週間空ける
追加接種（3回目）	18歳以上	1回	2回目接種から6カ月以上空ける

●接種医療機関や予約について

医療機関	予約など	接種日など	問合せ
内田病院	窓口・電話 月～金（午前9時～午後4時）	金曜日（正午～午後1時）	23-1231
角田外科医院	窓口・電話 月～金（午後2時～5時）	木曜日（午後3時～5時）	専用電話 22-1515

※説明書は医療機関に備え付けています

小児コロナワクチン接種体制について

〈小児接種が努力義務規定に適用〉

オミクロン株流行下での知見を踏まえ、小児接種は9月6日から努力義務が適用されました。接種にあたっては、ワクチン接種による発症予防や重症化予防などのメリットと、副反応のリスクなどのデメリットの双方を十分理解し、本人と保護者で相談の上、検討してください。

国内で流通しているワクチンの有効期限は11月末までです。希望する人は早めの接種を検討してください。

〈追加（3回目）接種の開始について〉

対象 5～11歳で新型コロナワクチンの初回（1・2回目）接種を終了した人

接種間隔 2回目接種から5カ月を経過後

使用ワクチン 5～11歳用ファイザー社ワクチン

予約など 医療機関での個別接種。詳細は市HP、案内通知に同封のチラシなどで確認

新型コロナワクチンとの同時接種が可能に

インフルエンザ予防接種の推奨と費用助成

問合せ 健康課予防係 ☎内線3163

インフルエンザの症状は新型コロナウイルス感染症と似ています。同時流行を防ぐためには、高齢者や子ども、妊婦など重症化しやすいとされる人の予防接種が推奨されます。接種約2週間後から効果が現れ、5カ月程度効果が持続するので、12月中旬頃までの接種を検討してください。重症化しやすい人を対象に予防接種費を助成しています。

●対象者別接種方法など一覧

受診シールを紛失した人や10/1以降に65歳を迎える人は、こちらからオンラインで発行申請ができます ▶



区分	市独自助成		定期接種（法定予防接種）	
	小児	重症化予防	60歳～64歳	65歳以上
対象	生後6か月～中学3年生	妊婦 高校1年生～59歳 ※心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能の障害により身体障害者手帳1級を所持	※心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害がある（厚生労働省令該当）	※10/1以降に65歳を迎える人は受診シール未配布。接種希望者は健康課へ連絡
申請	医療機関に事前連絡 ※医療機関で予診票兼接種費用助成金申請書を記入	健康課へ事前申し込み ※申請書を記入後、予診票を発行	健康課へ電話で事前連絡 ※連絡後、予診票を発行	医療機関へ事前連絡 ※医療機関で予診票記入
持ち物	○健康保険証 ○母子健康手帳	○黄色の予診票（健康課で発行） ○健康保険証	○青色の予診票（健康課で発行） ○健康保険証	○受診シール（検診の青色封筒に同封） ○健康保険証
助成額	4,000円	3,550円	（生活保護世帯は全額助成）	
自己負担金	助成額の差額	1,200円	（生活保護世帯は自己負担なし）	
期間	10月1日～12月31日（1人1回）		※期間外や回数を超えての接種は助成対象外	
接種場所	利根沼田地域の医療機関		※その他の地域での接種を希望する場合は問い合わせ	